ICTサポータの活用事例

学年	教科等	単元等	活用アプリ
中3	国語	聞く・話す「合意形成に向けて話し合おう」	オクリンクプラス 思考ツール

授業内容

多様な意見や立場を想定し、話し合いを工夫して、合意形成しよう

準備：

・共有コードを使用して3種類のカード（意見カード、反対意見カード、話し合いの自己評価・分析カード）を取得する。
・みんなのボードに思考ツールの背景画像を設定したボード（ベン図、座標軸、マトリックス表など）を準備する。
・準備したカードをすべて子供たちのマイボードに送信する。

授業の流れ：

1. 班になり話し合うテーマを決定する。マイボードに送られている「意見カード」に「問題」と「提案理由」、「解決のため自分たちができる提案」を入力する。その後、自分の意見に対して想定される反対意見や質問をマイボードに送られている「反対意見カード」に入力し、反論や補足を入力する。
2. 班で話し合うための「みんなのボード」を作成し、ボード名を班名に変更する。

   思考ツールを使用する場合は、あらかじめ準備された思考ツール付きの「みんなのボード」を複製して名前を班名に変更し、使用しない場合は、新しい「みんなのボード」を作成して班名を変更する。

3. 班のボードに「意見カード」を送り、合意形成に向けて話し合いを行う。話し合いの中で反対意見が出た場合は反対意見カードを見て応じる。※話し合いの途中で思考ツールが必要になった場合は、先生に背景画像を設定してもらう。
4. 話し合い終了後、各自マイボードに送られている「話し合いの自己評価・分析カード」を記入し、「意見カード」「反対意見カード」と一緒につないで提出BOXに提出する。

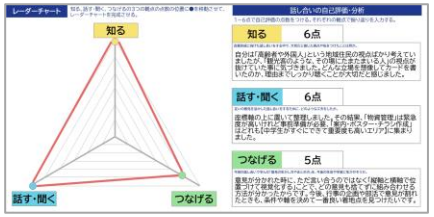
サポータおすすめポイント

- 話し合いの進行状況や班の考えに合わせて、思考ツールの使用の有無や話し合いの進め方を柔軟に変更・調整できます。
- 「自己評価・分析カード」で、話し合いの過程や身に付いたスキルを評価・分析できます。

カードの例



「話し合いの自己評価・分析カード」



みんなのボードのイメージ



共有コード

共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む

pb01M60SX937XR2PTBS8N9TJSPAX